

全国健康保険協会 一般事業主行動計画

女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 当協会の課題

課題：管理職に占める女性の割合が少ない。

2. 目標

目標：女性管理職比率を20%以上にする。

3. 取組内容と実施期間

当協会の女性職員の年齢構成は、設立時に前身組織から移行した職員の年齢構成を反映して中堅以上の年齢層が少ない。一方で、新規学卒者及び既卒者採用において女性の採用が進んでいることから、30代までの女性職員が多い。したがって、仕事と家庭を両立しながらキャリア形成を重ねていける環境づくり、意識づくりが必要であると考え、以下の取り組みを行う。なお、計画期間内であっても状況に応じ取り組み内容を見直すこととする。

取組1：両立支援制度の周知、改善

平成28年4月～ 仕事と家庭を両立するために利用可能な両立支援制度（育児・介護休業や休暇）に関する周知のため、職員向け・管理職向けの手引きを作成する。

平成28年10月～育児休業、育児短時間の利用状況について現状を把握するため、職員に対し、育児休業制度等について改善点等のアンケートを実施。

平成28年12月～問題点を抽出し、改善できる点について検討する。改善実施計画を策定する。

取組2：若手職員に対する人材育成を目的とした研修等への参加を促進する

平成28年4月～ キャリア形成の意識づくりのための研修実施計画の策定。

平成29年4月～ 計画に基づき、研修等を実施。

4. 計画期間 平成28年度～平成32年度までの5カ年度